



TAIYO NIPPON SAN SO
The Gas Professionals

2020年3月期 第3四半期 決算補足資料

大陽日酸株式会社
2020年2月5日

目次

1. 2020年3月期 第3四半期業績

- 1) 業績概要
- 2) セグメント別業績

2. 2020年3月期 通期業績予想

- 1) 業績予想概要
- 2) セグメント別業績予想

3. 参考資料

- 1) 売上収益開示区分
- 2) 非経常収益・費用明細
- 3) 要約キャッシュ・フロー計算書（連結）
- 4) 要約財政状態計算書（連結）
- 5) 重要経営指標（連結）
- 6) 事業別売上収益割合
- 7) 大陽日酸のガス供給体制

1-1. 業績概要

単位：億円	19/3月期 3Q実績 利益率	20/3月期 3Q実績 利益率	前年同期比 増減率
売上収益	5,180	6,334	+1,154 +22.3%
コア営業利益	438 8.5%	682 10.8%	+244 +55.6%
非経常損益	8	36	+28
営業利益	446 8.6%	718 11.4%	+272 +60.9%
金融損益	-24	-109	-85
税引前四半期利益	422	609	+187
法人所得税	-131	-183	+52
四半期利益	290	425	+135
(四半期利益の帰属)			
親会社の所有者に帰属する四半期利益	272 5.3%	413 6.5%	+141 +51.9%
非支配持分に帰属する四半期利益	17	11	-6

- 為替レート：（USD→円）前期3Qレート 111.33円/USドル 当期3Qレート 108.89円/USドル
（EUR→円）前期3Qレート 127.00円/ユーロ 当期3Qレート 121.12円/ユーロ

- 2019年3月期 3Q実績にて、欧州事業の取得関連費用（アドバイザー費用等）として27億円を計上しました。



1-1. 業績概要

【売上収益】

単位：億円	19/3月期 3Q実績	20/3月期 3Q実績	増減率
国内ガス事業	2,659	2,602	-2.2%
米国ガス事業	1,388	1,488	+7.2%
欧州ガス事業	126	1,253	-
アジア・オセアニアガス事業	788	791	+0.3%
サーモス事業	216	198	-8.1%
合計	5,180	6,334	+22.3%

【営業利益】

単位：億円	19/3月期 3Q実績	20/3月期 3Q実績	増減率
国内ガス事業	213	199	-6.4%
米国ガス事業	105	167	+59.4%
欧州ガス事業	5	192	-
アジア・オセアニアガス事業	85	81	-4.8%
サーモス事業	72	60	-15.9%
消去又は全社*	-43	-19	-
コア営業利益 計	438	682	+55.6%
非経常損益	8	36	-
営業利益	446	718	+60.9%

*2019年3月期 3Q実績「消去又は全社」にて、欧州事業の取得関連費用（アドバイザー費用等）として27億円が含まれていました。

1-2. セグメント別業績：国内ガス事業

単位：億円			19/3月期 3Q	20/3月期 3Q	増減率	
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	114	114	+0.1%
			パッケージ 小計	114	114	+0.1%
		バルク	セパレートガス	381	364	-4.4%
			炭酸ガス	183	178	-2.6%
			ヘリウム	33	34	+2.0%
			その他ガス	76	75	-0.9%
			バルク 小計	674	652	-3.2%
		オンサイト	セパレートガス	568	537	-5.5%
			その他ガス	53	48	-8.1%
			オンサイト 小計	621	585	-5.8%
	LPガス			243	203	-16.5%
	特殊ガス			197	197	-0.2%
	小計			1,851	1,753	-5.3%
	機器・工事 他	ガス関連・プラント 他		485	553	+14.1%
		エレクトロニクス関連		126	111	-11.7%
溶接・溶断関連		196	183	-6.5%		
小計		807	848	+5.0%		
売上収益 合計			2,659	2,602	-2.2%	
セグメント利益			213	199	-6.4%	

売上収益増減要因

- ・バルク・オンサイト（セパレートガス）：主要関連業界である鉄鋼、非鉄、金属加工及び化学向けを中心に減少
- ・ガス関連・プラント他（メディカル）：医療機器販売会社アイ・エム・アイ社買収による寄与

セグメント利益増減要因

- ・燃料価格上昇によるコスト増加
- ・バルク・オンサイト（セパレートガス）：減収による減益
- ・医療機器販売会社アイ・エム・アイ社買収による寄与
- ・経費：人件費等によるコスト増加

1-2. セグメント別業績：米国ガス事業

単位：億円		19/3月期 3Q	20/3月期 3Q	増減率	
売上収益	パッケージ	セパレートガス 他	344	361	+4.9%
		パッケージ 小計	344	361	+4.9%
	バルク	セパレートガス	274	277	+1.0%
		炭酸ガス	185	193	+4.5%
		ヘリウム	45	43	-4.3%
		その他ガス	73	66	-8.5%
		バルク 小計	579	582	+0.5%
	オンサイト	セパレートガス	59	71	+19.2%
		その他ガス	11	99	-
		オンサイト 小計	71	170	+139.6%
	L Pガス		33	28	-14.2%
	特殊ガス		52	49	-6.9%
	小計		1,081	1,193	+10.3%
	機器・工事 他	エレクトロニクス関連	38	35	-7.5%
溶接・溶断関連		268	259	-3.2%	
小計		306	295	-3.7%	
売上収益 合計		1,388	1,488	+7.2%	
セグメント利益		105	167	+59.4%	

※為替換算による影響：売上収益 ▲30.1億円 セグメント利益 ▲2.3億円

売上収益増減要因

- ・バルク：セパレートガスを中心に出荷は堅調。
炭酸ガスは新規工場稼動開始により出荷増
- ・オンサイト：新規案件の稼動開始。
HyCO事業買収による貢献

セグメント利益増減要因

- ・セパレートガスを中心に産業ガス関連は全般的に堅調
- ・炭酸ガス事業での製造原価等によるコスト増加
- ・HyCO事業買収による貢献

1-2. セグメント別業績：欧州ガス事業

単位：億円			19/3月期 3Q	20/3月期 3Q	
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	20	235
			パッケージ 小計	20	235
		バルク	セパレートガス	30	294
			炭酸ガス	19	205
			ヘリウム	3	63
			その他ガス	10	88
		バルク 小計	64	652	
		オンサイト	セパレートガス	19	164
			その他ガス	3	28
			オンサイト 小計	23	193
	特殊ガス		6	61	
	小計		114	1,142	
	機器・工事 他	ガス関連・プラント 他	9	86	
		溶接・溶断関連	2	23	
小計		12	110		
売上収益 合計			126	1,253	
セグメント利益			5	192	

※為替換算による影響：売上収益 ▲5.8億円 セグメント利益 ▲0.2億円

- 2018年12月に米国Praxair, Inc.から買収した欧州事業の業績を「欧州ガス事業」で開示しております。
(2019年3月期3Q実績は、2018年12月の1ヶ月の業績です)
- なお、買収した欧州事業の取得日が2018年4月1日だったと仮定した場合の2018年4月1日から2018年12月31日の売上収益は1,227億円であり、前年同期比 +2.1%増加となります。

1-2. セグメント別業績：アジア・オセアニアガス事業

単位：億円				19/3月期 3Q	20/3月期 3Q	増減率
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	29	27	-7.0%
			パッケージ 小計	29	27	-7.0%
		バルク	セパレートガス	139	123	-11.0%
			炭酸ガス	13	13	+4.5%
			ヘリウム	30	41	+32.9%
			その他ガス	23	20	-11.1%
			バルク 小計	206	199	-3.5%
		オンサイト	セパレートガス	27	27	+1.9%
			オンサイト 小計	27	27	+1.9%
		LPガス			112	112
	特殊ガス			220	205	-6.6%
	小計			596	572	-4.0%
	機器・工事 他	ガス関連・プラント 他		128	128	-0.5%
		エレクトロニクス関連		26	52	+99.3%
		溶接・溶断関連		37	37	+2.2%
小計		192	218	+13.7%		
売上収益 合計				788	791	+0.3%
セグメント利益				85	81	-4.8%

※為替換算による影響：売上収益 ▲29.0億円 セグメント利益 ▲3.7億円

売上収益増減要因

- ・バルク（セパレートガス）：主に中国で大きく減少
- ・LPガス：豪州での販売は順調
- ・特殊ガス：電子材料ガスの出荷減少
- ・エレクトロニクス関連機器・工事：台湾で大きく増加

セグメント利益増減要因

- ・豪州でのLPガス事業の採算が改善
- ・電子材料ガスの減収による減益

1-2. セグメント別業績：サーモス事業

単位：億円		19/3月期 3Q	20/3月期 3Q	増減率
売上収益	国内	169	172	+1.5%
	海外	46	26	-43.2%
	売上収益 合計	216	198	-8.1%
セグメント利益		72	60	-15.9%

※為替換算による影響：売上収益 ▲2.3億円 セグメント利益 ▲0.8億円

売上収益増減要因

- ・国内：ケータイマグの販売は前年並み。
スポーツボトル・保温弁当箱の販売が低調
- ・海外：韓国での販売環境の変化。
マレーシア・フィリピンでの生産工場の稼働率低下

セグメント利益増減要因

- ・国内：冷夏・暖冬（天候不順）による減収による減益
- ・海外：生産工場の稼働率低下による減益。
持分法適用会社の販売は低調

2 - 1. 2020年3月期 業績予想概要

単位：億円	19/3月期 通期実績 利益率	20/3月期 通期予想 (2/5発表) 利益率	前期比 増減率	20/3月期 通期予想 (前年5/13発表) 利益率
売上収益	7,403	8,550	+1,147 +15.5%	8,900
コア営業利益	658 8.9%	915 10.7%	+257 +39.0%	950 10.7%
非経常損益	10	35	+25	70
営業利益	668 9.0%	950 11.1%	+282 +42.1%	1,020 11.5%
金融損益	-47	-145	-98	-155
税引前利益	620	805	+185	865
法人所得税	-183	-245	+62	-270
当期利益	437	560	+123	595
(当期利益の帰属)				
親会社の所有者に帰属する当期利益	412 5.6%	540 6.3%	+128 +30.8%	570 6.4%
非支配持分に帰属する当期利益	24	20	-4	25

- 2020年3月期 想定為替レート : (USD→円) 108.50円/USドル、(EUR→円) 120.00円/ユーロ
 ※2019年3月期 通期為替レート : (USD→円) 111.07円/USドル、(EUR→円) 125.70円/ユーロ



2-2. 2020年3月期 セグメント別業績予想

【売上収益】

単位：億円	19/3月期 通期実績	20/3月期 通期予想 (2/5発表)	増減率	20/3月期 通期予想 (前年10/31発表)
国内ガス事業	3,639	3,600	-1.1%	3,750
米国ガス事業	1,873	1,990	+6.2%	2,070
欧州ガス事業 ^{*1}	551	1,640	+197.6%	1,680
アジア・オセアニアガス事業	1,061	1,050	-1.1%	1,100
サーモス事業	278	270	-2.9%	300
合計	7,403	8,550	+15.5%	8,900

【営業利益】

単位：億円	19/3月期 通期実績	20/3月期 通期予想 (2/5発表)	増減率	20/3月期 通期予想 (前年10/31発表)
国内ガス事業	298	278	-6.7%	291
米国ガス事業	156	220	+40.7%	220
欧州ガス事業 ^{*1}	65	250	+280.7%	255
アジア・オセアニアガス事業	91	107	+16.9%	110
サーモス事業	91	82	-10.8%	94
消去又は全社 ^{*2}	-45	-22	-	-20
コア営業利益 計	658	915	+39.0%	950
非経常損益	10	35	-	70
営業利益	668	950	+42.1%	1,020

*1 2019年3月期 通期実績は、米国Praxair, Inc.より取得しました欧州事業の2018年12月から2019年3月までの4ヶ月の業績でした。

*2 2019年3月期 通期実績で、コア営業利益に計上される欧州事業の取得関連費用（アドバイザリー費用等）として27億円を計上しました。

(参考資料)

売上収益開示区分

セグメントごとの売上収益開示区分の内訳は下記の図表の通りです。

開示区分	内容
ガス	酸素、窒素、アルゴンをはじめとする産業ガス、L Pガス、特殊ガス
パッケージ	お客さまに充填容器（シリンダー）を配送し、ガスの利用方法に応じて供給する形態
セパレートガス 他	セパレートガス（大気から分離して製造する酸素・窒素・アルゴン）を含む、すべてのガス
バルク	お客さまの構内に液化ガスの貯槽を設置して、ガスの利用方法に応じて供給する形態
セパレートガス	酸素、窒素、アルゴン
炭酸ガス	炭酸ガス、ドライアイス
ヘリウム	ヘリウムガス
その他ガス	水素などのその他のガス
オンサイト	お客さまの隣接地に生産工場を設置して、配管を直接繋いで、常時供給する形態
セパレートガス	酸素、窒素、アルゴン
その他ガス	水素、一酸化炭素などのその他のガス
L Pガス	プロパンガス、ブタンガス
特殊ガス	半導体や液晶パネルの製造工程で使用される電子材料ガス、標準ガス、高純度ガスなど
機器・工事 他	ガス利用時の付帯設備、ガス純度を上げるための精製設備、設備据付工事など
ガス関連・プラント 他	供給設備・除害装置などのガス関連機器、空気分離装置（Air Separation Unit）など
エレクトロニクス関連	エレクトロニクス向けの設備据付・配管工事、不純物を除去する精製装置など
溶接・溶断関連	ガス溶接・溶断を含む金属加工で利用される機器・器具類、溶接棒など（ハードグッズ）

非経常収益・費用明細

単位：億円	19/3月期 3Q実績	20/3月期 3Q実績	前年 同期比
コア営業利益	438	682	+244
非経常損益	8	36	+28
営業利益	446	718	+272

【非経常収益・費用明細】

19/3月期 3Q実績		20/3月期 3Q実績	
明細	金額	明細	金額
国内土地売却益	9億円	国内土地売却益等	65億円
その他	-1億円	alfi事業再構築関連費用（サーモス）	-5億円
		関係会社事業整理に伴う減損損失等	-23億円
合計	8億円	合計	36億円

要約キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：億円		19/3月期 3Q実績	20/3月期 3Q実績	前年 同期比
	税引前四半期利益	422	609	+187
	減価償却費・償却費	368	630	+262
	運転資金増減	23	-82	-105
	その他	-222	-184	+38
① 営業活動によるキャッシュ・フロー		591	972	+381
	設備投資	-535	-543	-8
	投融資	-6,458	-5	+6,453
	その他（資産売却等）	36	98	+62
② 投資活動によるキャッシュ・フロー		-6,957	-451	+6,506
フリー・キャッシュ・フロー（①+②）		-6,365	521	+6,886
純有利子負債		9,321	9,426	+105
調整後ネットD/Eレシオ		-	1.48	-

● 純有利子負債：有利子負債 - 現金及び現金同等物

● 調整後ネットD/Eレシオ：（純有利子負債 - 資本性負債*1） / （親会社の所有者に帰属する持分 + 資本性負債*1）

*1 資本性負債：ハイブリッドファイナンス*2で調達した負債のうち、格付機関から資本性の認定を受けた額（調達額の50%）

*2 ハイブリッドファイナンス：負債でありながら、利息の任意繰延、超長期の返済期限、清算手続き及び倒産手続きにおける劣後性等の資本に類似した特徴を有しているファイナンス形態

要約財政状態計算書（連結）

単位：億円	19/3月期 期末実績	20/3月期 3Q期末実績	比較 差異		19/3月期 期末実績	20/3月期 3Q期末実績	比較 差異
現金及び現金同等物	596	737	+141	有利子負債*	10,054	10,164	+110
営業債権	1,979	1,845	-134	営業債務	1,059	931	-128
棚卸資産	662	735	+73	その他	2,237	2,181	-56
その他	232	266	+34	負債 合計	13,351	13,277	-74
流動資産 合計	3,471	3,585	+114	資本金・剰余金等	4,295	4,641	+346
有形固定資産*	6,393	6,647	+254	その他の資本の構成要素	-229	-373	-144
のれん	4,377	4,344	-33	親会社の所有者に帰属する持分	4,066	4,267	+201
無形資産	2,538	2,422	-116	非支配持分	292	312	+20
その他	929	856	-73	資本 合計	4,358	4,579	+221
非流動資産 合計	14,238	14,271	+33	負債・資本 合計	17,710	17,857	+147
資産 合計	17,710	17,857	+147				

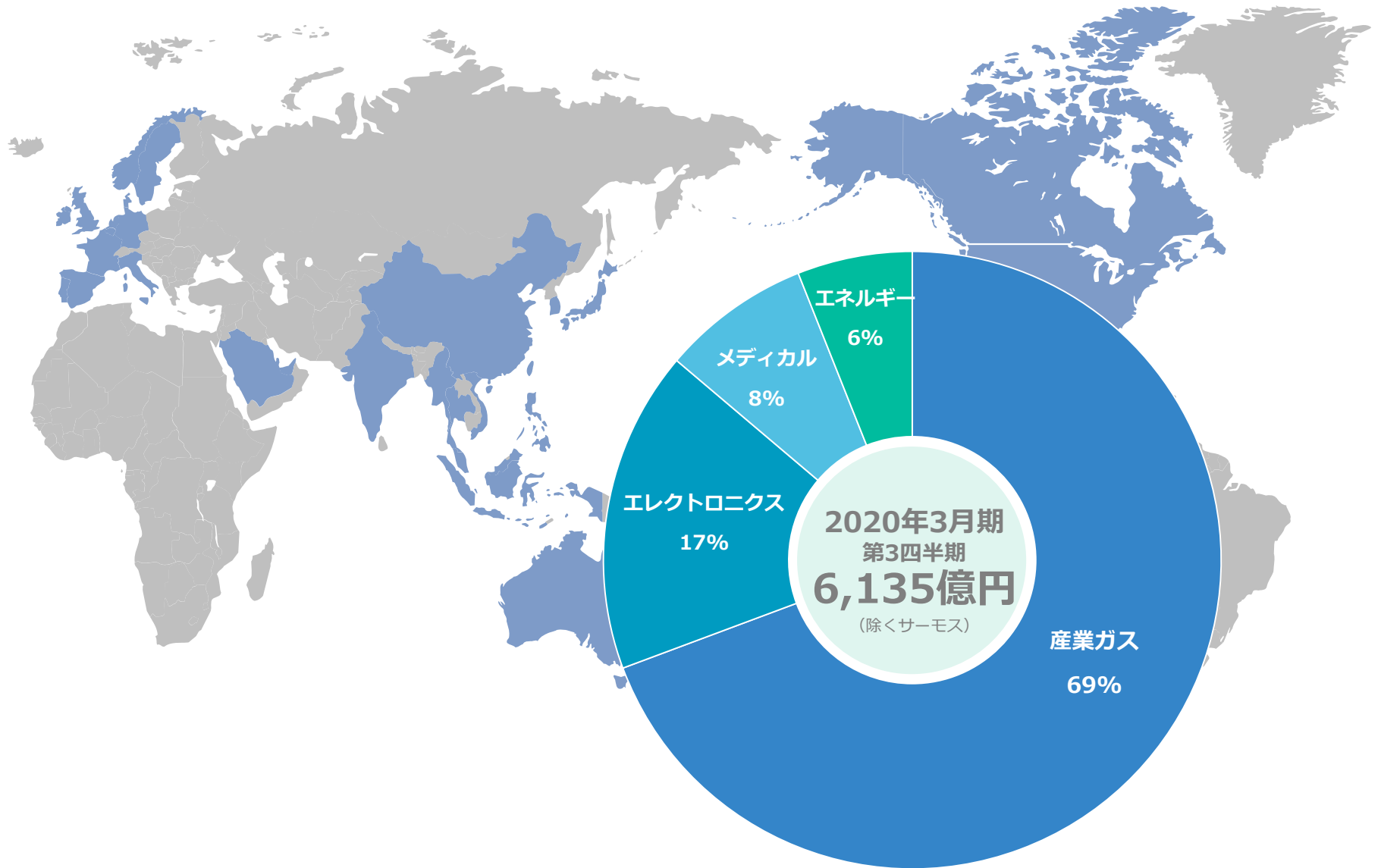
* IFRS第16号（リース）を適用することにより、本基準の適用開始日において、当社グループのリース関連の資産の帳簿価額が341億円増加し、同時にリース負債が346億円増加しております。

重要経営指標（連結）

	19/3月期 3Q実績	20/3月期 3Q実績	19/3月期 期末実績	20/3月期 期末予想
基本的 1 株当たり当期利益	62.93円	95.57円	95.42円	124.78円
海外売上収益比率	45.4%	56.2%	47.9%	55.0%
ROE	-	-	10.4%	12.9%
ROCE	-	-	6.2%	6.5%
一株当たり年間配当金	-	-	25円	28円
配当性向	-	-	26.2%	22.4%
設備投資（資金ベース）	535.27 億円	543.89 億円	741.52 億円	776.00 億円
投融資*	6,458.65 億円	5.48 億円	6,911.26 億円	-
減価償却費	368.81 億円	630.73 億円	561.11 億円	850.00 億円
有利子負債残高	10,114.15 億円	10,164.08 億円	10,054.02 億円	9,919.00 億円
純有利子負債残高	9,321.67 億円	9,426.16 億円	9,457.82 億円	9,144.00 億円

* 上記で開示している「投融資」は、投資活動によるキャッシュ・フローの投融資（投資有価証券の取得、子会社株式の取得、事業譲受）です。

事業別売上収益割合



大陽日酸のガス供給体制

セパレートガス



空気分離装置(ASU)

酸素 窒素 アルゴン



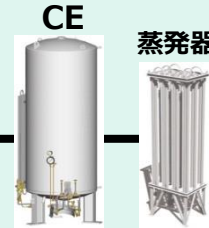
パイプラインで供給
(オンサイト)

酸素 窒素 アルゴン



液化ガスローリー
(バルク)

酸素 窒素 アルゴン



CE

蒸発器

充填所

パッケージガス

パッケージガス デュワー瓶 (液体)

シリンダーによる供給
(パッケージガス)



酸素 窒素 アルゴン

タンクローリー、シリンダーによる供給
(バルク、パッケージガス)



炭酸ガス 水素 ヘリウム
L P ガス 特殊ガス アセチレン

お客さま

- ・鉄鋼・非鉄金属
- ・エレクトロニクス
- ・石油・化学
- ・自動車・機械
- ・ガラス・製紙
- ・医療
- ・食品
- ・その他

その他のガス



化学工場のオフガス 海外からコンテナ等で輸入

炭酸ガス 水素 ヘリウム
L P ガス 特殊ガス アセチレン

注意事項

- 本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されております。これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績はさまざまなリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度などがございますが、これらに限りません）を含んでおります。
- このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございまして、ことをお含みおきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますよう、お願い致します。